

令和6年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	専門技術研究会・現場技術研修会支援活動	事業経緯	継続	実施体制	主催	担当所属	技術調査室
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	建設分野の技術伝承事業		事業区分	講座、セミナー、育成	

1. 事業目的

本事業は、公共工事の適正かつ円滑な執行に資するため、行政の技術系職員が的確な技術的判断を行えるよう、工事の施工管理、監督等に必要な知識の習得と技術の伝承を行うなど技術力の向上を図る目的で、北陸地方整備局が設置した専門技術研究会及び現場技術研修会の要請を受け、北陸建設振興会議の委員が指導・助言等の支援を行うものである。

2. 事業実施体制

主催：北陸建設振興会議専門技術委員会、北陸地方整備局専門技術研究会

3. 事業概要

■専門技術研究会

北陸建設振興会議の規約に基づき、企画部、河川部、道路部の各委員会を北陸地方整備局の専門技術研究会と連携し、北陸地方整備局職員の技術力向上と技術の伝承を図った。

▶開催内訳

- ・企画部関係 8回
- ・河川部関係 11回
- ・道路部関係 6回 計 25回

▶委員参加数 のべ 132名

■現場技術研修会

北陸建設振興会議の規約に基づき、北陸技術事務所と連携し、工事の施工監理、監督に必要な現場技術力の向上と技術の伝承を図った。

▶開催回数 26回(事前説明会含む)

▶委員(外部アドバイザーとして)参加数 のべ 97名(事前説明会含む)

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

北陸建設振興会議は平成6年に発足し、今日まで継続して活動を実施している。北陸地方整備局の要請等を受け、建設事業の円滑な推進と地域の発展に資する活動(技術伝承活動等)を主とする委員会活動として、北陸地域が抱える技術的課題の調査研究と技術系職員への技術伝承を目的に、専門技術委員会及び現場技術研修会に委員を派遣し指導・助言を行い大いに貢献している。



専門技術研究会 開催事例

上段：景観環境(左)、監督検査(右)

中段：河川管理(左)、ダム技術(右)

下段：道路土工(左)、舗装技術(右)